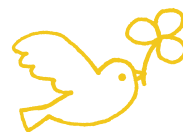


皆さんこんにちは。 SUZUKA 女性活躍推進連携会議代表の 鈴鹿市長 末松則子です。



このサイトでは、あらゆる分野ですでにイキイキと活躍されている、様々な女性を発信することで、誰かにとって活躍する勇気やヒントになり、それが虹のように広がって、鈴鹿市のさらなる向上につながることを期待しています。

🌟鈴鹿市は、伊勢湾から鈴鹿山脈まで自然に恵まれ、自動車関連産業を中心としたものづくり産業が発展しており、また、F1 グランプリや鈴鹿 8 時間耐久ロードレースなど、数々の世界的なイベントが開催される、モータースポーツの聖地として国内外に広く知られるまちです。

🌟平成 28 年度に、地域の総力を挙げてまちづくりに取り組んでいくための最も基本的な方針とする「鈴鹿市総合計画 2023」を策定しました。この計画では、本市の将来都市像を「みんなで創り 育み 成長し みんなに愛され選ばれるまち すずか」としており、新たな時代に対応し市民の皆様と行政が「オール鈴鹿」でまちづくりに取り組んでいくことを基本としています。

特に、私が女性市長であるということからも、行政をはじめ、あらゆる分野において男女共同参画が進み、女性が活躍できる社会の構築に取り組んでいきます。

🌟平成 27 年 12 月には、「民・学・官」が一体となり、あらゆる分野において女性が参画し、能力を十分に発揮できる仕組みづくりに取り組むために、この「SUZUKA 女性活躍推進連携会議」を立ち上げました。取組を進めることにより、本市全体の活性化と男女共同参画社会の実現を目指していきます。★私自身のことを少しお話しますと、東海地方初の女性市長ということもあってか、国の男女共同参画、女性活躍推進に向けた重要事項について話し合う、内閣府男女共同参画会議の重点方針専門調査会委員への就任の依頼が平成 28 年にありました。私は市長ですが、皆さんと同じ一人の女性です。「自分で良いのだろうか。」という不安はありました。しかし、せっかく声がかかったのだから、自分にできることをやろうと思い、受けることにしました。

🌟平成 29 年には、働き方を見直す施策のひとつ

として、大人と子どもと一緒に休日を過ごす機会を創出しやすくなるための取組を進める「キッズウィーク」総合推進会議の委員に就任し、地方の生の声を届け、また国の最新の情報を得ることができそうですので、市の施策にも活かしております。

🌟これからも、女性としての視点や価値観を持って、鈴鹿市をさらに発展させていきたいと思えます。

あらゆる分野で女性が活躍していただくため、皆さんには一歩を踏み出す勇気を持って果敢に挑戦していただきたいと思えます。女性市長としてのこれからの取組や、皆さんの行動一つひとつが、「女性の生き方、働き方」をより多様なものにしていくと思っています。